

令和3年10月吉日

一般社団法人 国際空手道連盟 極真会館 富山県  
極真会館 小井道場 師範 小井 義和

# 第10回 富山県空手交流大会(組手)

## 出場選手募集のお知らせ(当日抽選方式採用)

拝啓 時下ますますご清祥の段、お喜び申し上げます。

平素は当道場に対し格別のお引き立てをいただき、厚く御礼申し上げます。

さて、県内外新人選手の組手試合の向上、審判技術の向上、道場間交流を目的に「第10回富山県空手交流大会」を開催いたします。ルーキー、新人戦的な登竜門を目的とした大会です。趣旨にご賛同いただき出場していただきたく、何卒お願い申し上げます。敬具

<下記特別ルールがありますので、ご確認のうえよろしくお願いたします。>

本大会を起点とし、過去二年以内の大会の全日本権利取得カテゴリーにおいて、三位以上の選手は出場できません

- ※ 新人戦や初級者対象の大会での3位以上者は出場できます。
- ※ 本大会に申し込み後に全日本権利取得大会で権利取得された選手は出場できます。
- ※ 原則として北陸三県の選手の出場を対象としています。
- ※ 一般男女カテゴリーにおいて、上記ルールは適用しません。自分の力量を考えご出場ください。

### 記

日 時	令和3年12月12日(日) 開場・選手受付 9時30分～ 開 会 式 10時00分～
場 所	新湊アイシン軽金属スポーツセンター(新湊総合体育館・柔道場) 〒934-0039 富山県射水市久々湊 467 番地 Tel(0766)82-8277
試合クラス	別紙参照
試合方法	国際空手道連盟 一般社団法人極真会館ルールに準ずる
入 賞	ベスト4まで表彰
出 場 料	5,000円
申込締切	令和3年11月20日(土) ※出場料は出場申込書といっしょに提出してください。

以上

申込み先

〒939-8075 富山県富山市今泉333

一般社団法人 極真会館 小井道場

TEL(076)420-1031 / FAX(076)420-1032

※申込後の出場料はいかなる理由があろうと返金は致しません

## <組手試合クラス>

1	幼年の部	男女混合	14	中学1年男子軽量の部	50kg 未満
2	小学1年男子の部		15	中学1年男子重量の部	50kg 以上
3	小学1年女子の部		16	中学2・3年男子軽量の部	55kg 未満
4	小学2年男子の部		17	中学2・3年男子重量の部	55kg 以上
5	小学2年女子の部		18	中学女子軽量の部	50kg 未満
6	小学3年男子の部		19	中学女子重量の部	50kg 以上
7	小学3年女子の部		20	高校男子軽量の部	60kg 未満
8	小学4年男子の部		21	高校男子重量の部	60kg 以上
9	小学4年女子の部		22	高校女子軽量の部	55kg 未満
10	小学5年男子の部		23	高校女子重量の部	55kg 以上
11	小学5年女子の部		24	一般女子の部	白～黒帯
12	小学6年男子の部		25	一般男子の部	白～黒帯
13	小学6年女子の部		26	壮年男子の部 (40才以上)	白～黒帯

※参加人数によりクラスが変更になる場合もあります

## トーナメントは試合当日に抽選決定いたします!

9時30分より試合会場にて、代表の方がゼッケン順に選手名の札を引く方式を取ります。

※新型コロナ感染状況により、試合進行に変動が生じることがあります。詳細につきましては、当道場ホームページ等でお知らせいたしますのでよろしくお願いいたします。

## <参加資格>

① 本大会を起点とし、過去二年以内の大会の全日本権利取得カテゴリーにおいて、三位以上の選手は出場できません

※ 新人戦や初級者対象の大会での3位以上者は出場できます。

※ 本大会に申し込み後に全日本権利取得大会で権利取得された選手は出場できます。

※ 原則として北陸三県の選手の出場を対象としています。

※ 一般男女カテゴリーにおいて、上記ルールは適用しません。自分の力量を考えご出場ください。

② 健康体で空手組手試合を行えること

# 組手試合規約

◆国際空手道連盟 一般社団法人極真会館ルールに準ずる

## ◆試合時間

	本 戦	延長戦	再延長
幼年の部	1分	1分→体重判定	1分判定
小学生 各部 中学生 各部	1分30秒	1分→体重判定	1分判定
高校生 各部 一般各部 壮年男子の部	2分	1分30秒→体重判定	1分30秒

※延長戦で決定しない場合は体重判定（大会審判長の判断により最終決着判定に変更される場合有り）  
体重判定は幼年・小学生・中学生は3kg以上、高校生・一般女子は5kg以上、一般男子は10kg以上とする

## ◆防 具

※新型コロナ感染予防のため、ヘッドギヤには飛沫防止シールドを装着し、使用しない場合はマスクを使用する。

	ヘッドギヤ	脛サポータ	拳サポータ	金的カップ	膝サポータ	胸ガード 女子のみ	
幼年の部	○	○	○	○(女子△)	△	△	
小学生 各部	○	○	○	○(女子△)	○	△	
中学生 各部	△	○	○	○(女子△)	○	△	
高校生 各部	△	○	○	○(女子△)	○	△	
一般女子の部	△	○	○	△	△	△	
一般男子の部	△	○	○	○	△	—	
壮年男子の部	△	○	○	○	△	—	

※ ○着用義務 ×着用不可 △着用自由（希望者のみ）

※ ヘッドギヤ（各会派用使用可）、サポータ類は、選手各自が用意すること

（※ヘッドギヤには飛沫防止シールドを装着し、使用しない場合はマスクを使用する）

※ グローブは布製・皮革製・合皮製（指が出るもの）どちらでも可（極端に薄いものは不可）

※ スネサポーターは布製のものを使用すること

胸ガードは腹までかからない、胸のみガードするもので、胴や硬質プラスチック製の胸ガードは不可